

Have Fun(たのしく親しむ) つやまスポーツライフ

一人ひとりが、いつでもどこでも気軽にスポーツ・武道に親しむことができるよう、生涯スポーツ活動を推進します。また競技団体、学校との連携を図り、競技力向上に努めます。

基本的な施策

- ◇ スポーツ振興基本計画の実践
- ◇ スポーツ団体の育成と活性化
- ◇ スポーツプログラムの提供
- ◇ スポーツ施設の充実
- ◇ 競技力の向上
- ◇ 指導者の養成
- ◇ 健康づくりとの連携
- ◇ 武道の振興

(1) スポーツ振興基本計画の実践

市民皆スポーツを目標に多くの市民にスポーツを普及し、生涯スポーツ社会の推進を図るため、スポーツ振興都市宣言の理念の実現を目指し、計画の推進に引き続き努力します。

(2) スポーツ団体の育成と活性化

体育協会の競技種目団体などの合併を推進し、スポーツ団体の自立・活性化を支援します。平成22年度も引き続きモデル事業として「地域げんき事業」(小学校区以上)に取り組み、地域スポーツ団体の育成に努めます。

(3) スポーツプログラムの提供

スポーツ行事や教室等の企画、類似行事の整理・統合など市民が自主的にスポーツに親しめる機会の奨励を図り、スポーツの活性化に努めます。また、大会やイベントを支える、スポーツボランティアの育成にも努めます。特に津山加茂郷フルマラソン全国大会の活性化や、Jリーグのホームタウンとしてゲームの誘致に取り組みます。また、競技団体やスポーツ少年団の支援を通じてプログラムサービスに努めます。

(4) スポーツ施設の充実

スポーツ施設の充実と、施設の運用・管理は、施設使用料の統一を契機に地域間のサービスの均衡や安全性の確保を図ります。

(5) 競技力の向上

競技力の向上を維持発展するために、関係機関との連携を図り選手の育成に努めます。また、地元優秀選手や、チームの活躍をサポートする応援団の活性化にも努めます。

(6) 指導者の養成

関係団体と協力して講習会・研修会を開催し、スポーツ技術、行事の企画などの指導者の育成を図ります。また、中学校での武道の必修化にも役立つ指導者養成に取り組みます。

(7) 健康づくりとの連携

健康づくりのため、健康増進課・保険年金課・障害福祉課・高齢介護課と連携した、こけない体づくり体操・ニコニコ体力トレーニング・老人クラブスポーツ祭や母子寡婦福祉ふれあい運動会等、さまざまな取組を積極的に支援、推進します。

(8) 武道の振興

平成20年度に設置された武道振興構想懇談会の報告に沿って、武道の振興に取り組みます。平成22年度は、弓道場の整備を行います。